

事業継続マネジメント(BCM)標準化の重要性と ISO223シリーズ(社会セキュリティ)規格の概要 ～港湾機能広域バックアップへの適用可能性～

広域バックアップ専門部会

2013年7月24日

渡辺研司

名古屋工業大学・大学院社会工学専攻
watanabe.kenji@nitech.ac.jp

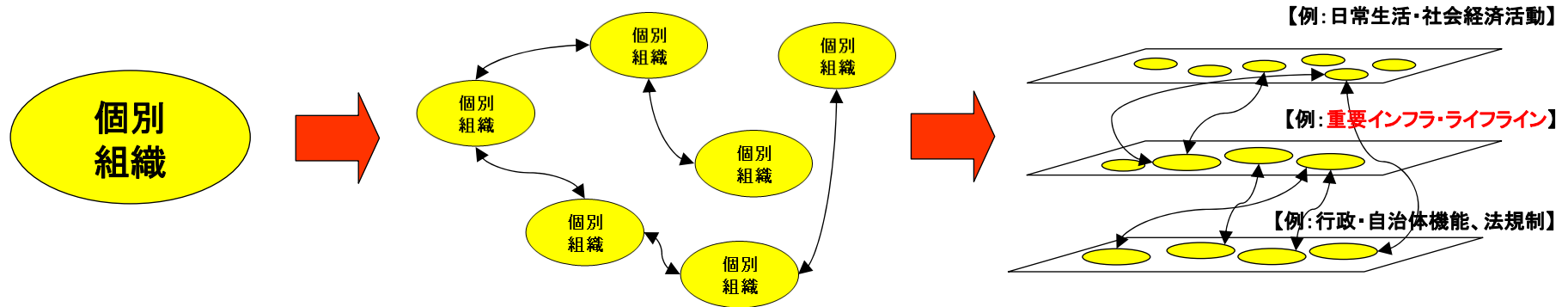
アジェンダ

1. ネットワーク型社会における組織を跨ったBCMの標準化の重要性
2. BCMS(事業継続マネジメント・システム)の国際標準化・JIS化動向と地域間連携への適用可能性

1. ネットワーク型社会における組織を跨った BCMの標準化の重要性

ネットワーク型社会の脆弱性と標準化の効用

ネットワーク型社会における個別BCMの限界と範囲の拡大:『点』から『線・面』へ、そして『層』へ



個別組織の BCMによるレジリエンス

- <視点の例示>
- 企業・企業グループ
 - 中央省庁・地方自治体
 - 公的機関
 - NPO・NGO

など

組織間の関係性を考慮した BCMによるレジリエンス

- <視点の例示>
- 取引先・サプライチェーン
 - 行政
 - 業界団体・経済団体

など

社会的な階層を考慮した BCMによるレジリエンス

- <視点の例示>
- 地域社会
 - 官民協業
 - 国家安全保障
 - 国際間競争

など

*レジリエンス(resilience):しなやかな復元力/弾力性のある回復力

社会的損失の例示

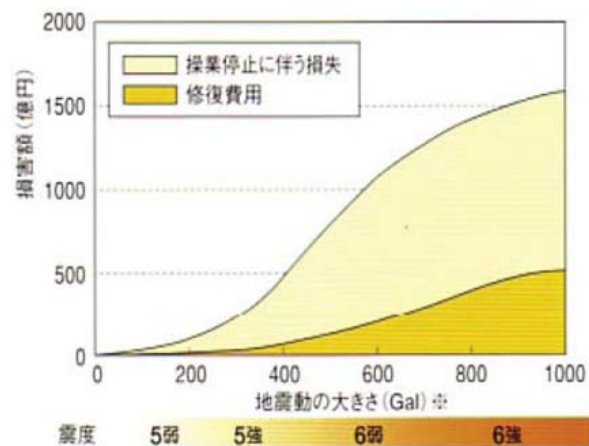
ストック:ハードウェア/フロー:ソフトウェアとタンジブルズ/インタンジブルズ

【ストック:ハードウェアとタンジブルズ】

住居、ビル・オフィス、道路、鉄道、**港湾**、電線、上下水道管、ガス管、コンピュータ、書類、モニュメント・文化財・観光資源、(人間)など

【フロー:ソフトウェアとインタンジブルズ】

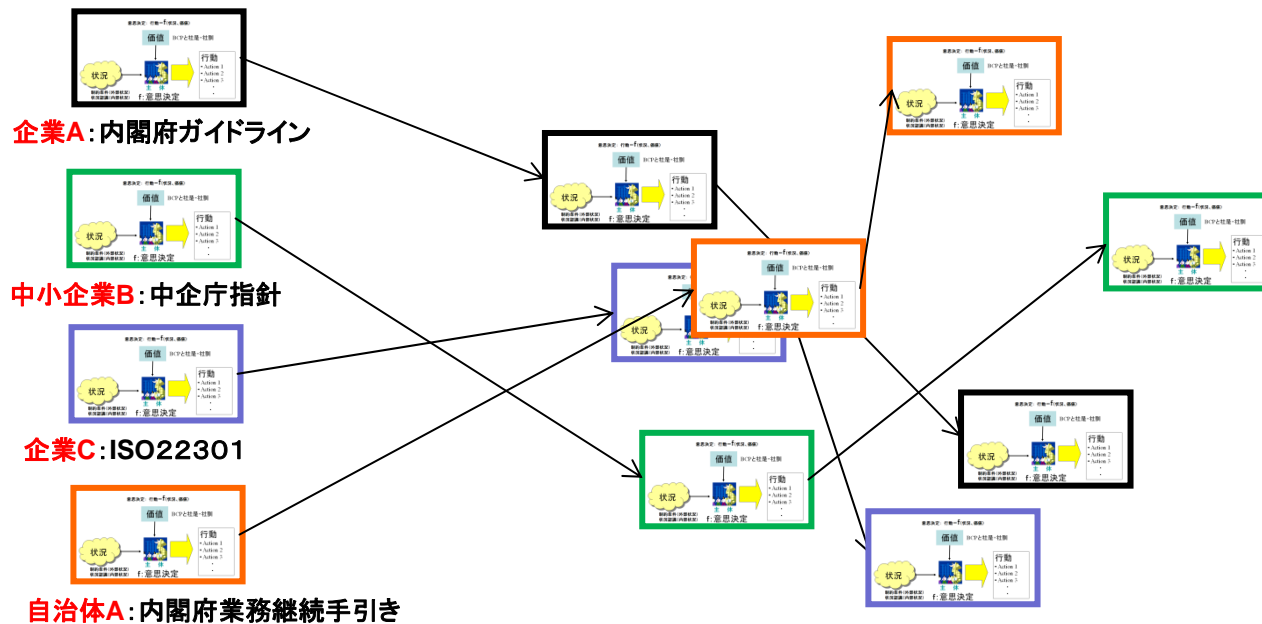
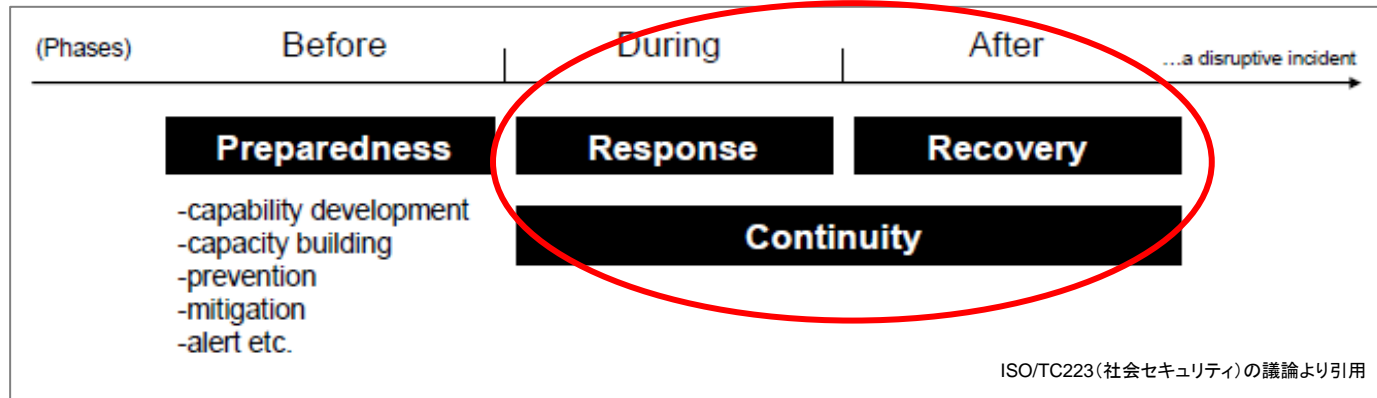
ビジネス(売上、契約履行、収益、顧客、信用)、旅客運輸、**物流・商流**、ライフライン上のコンテンツ(電気、ガス、飲料水、排水、通信データなど)、医療、金流、付加価値データ(紙・電子)、生活(安心・安全・家族関係)、文化(娯楽・スポーツ)、活力・自信など



図表:地震リスクと免震建築物～地震リスクの低減に向けて～(日本免震構造協会普及委員会社会環境部会委員長 久野雅祥)より引用

広域災害時の組織の意思決定と課題

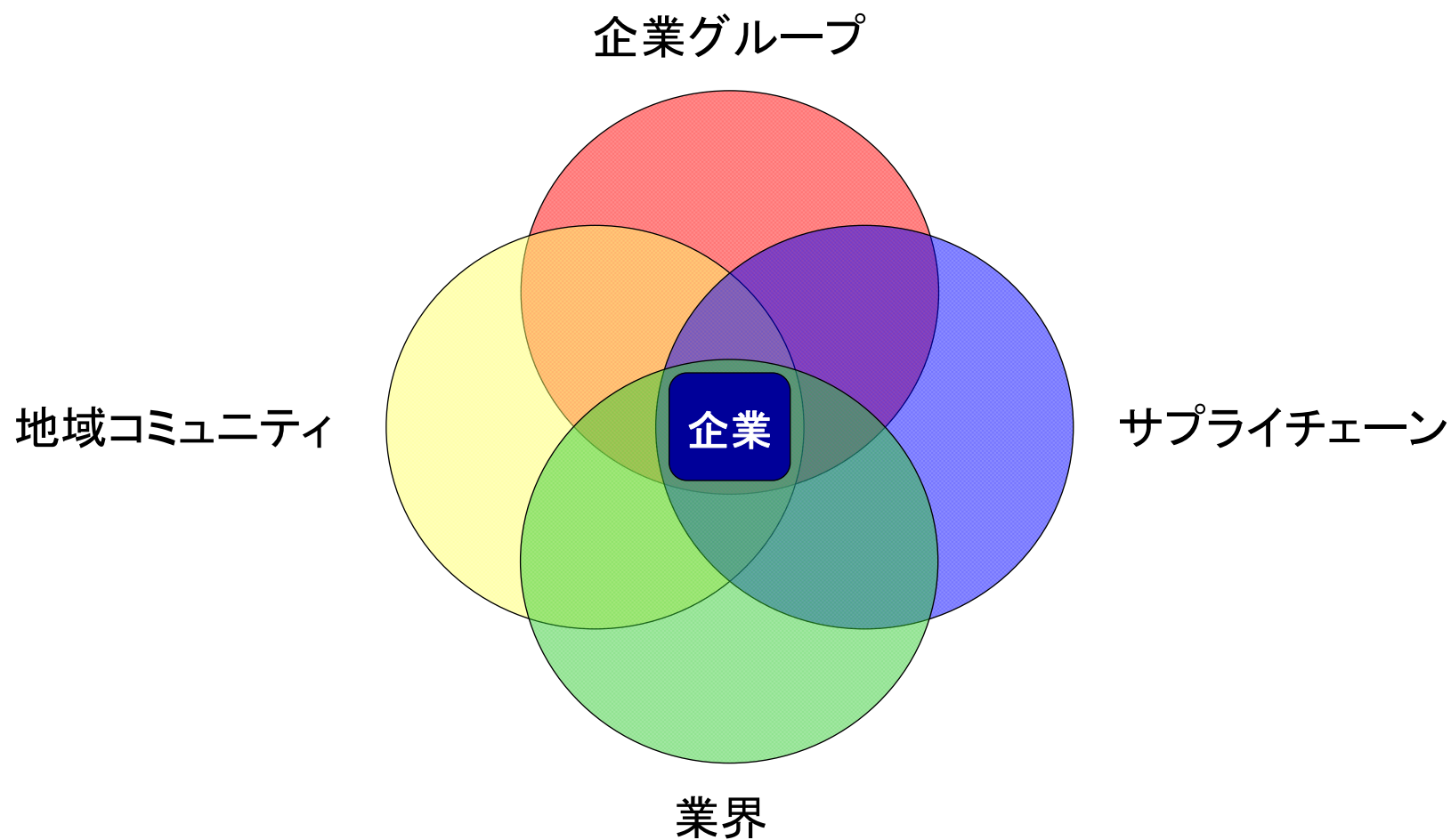
異なる組織間のコミュニケーション欠如と対応行動の不調和: 復旧・復興の非効率性・低品質



- 情報の錯綜
- 希少リソースの枯渇
- 調整のすくみ
- 意思決定・対応遅延
- 復旧・復興の遅延

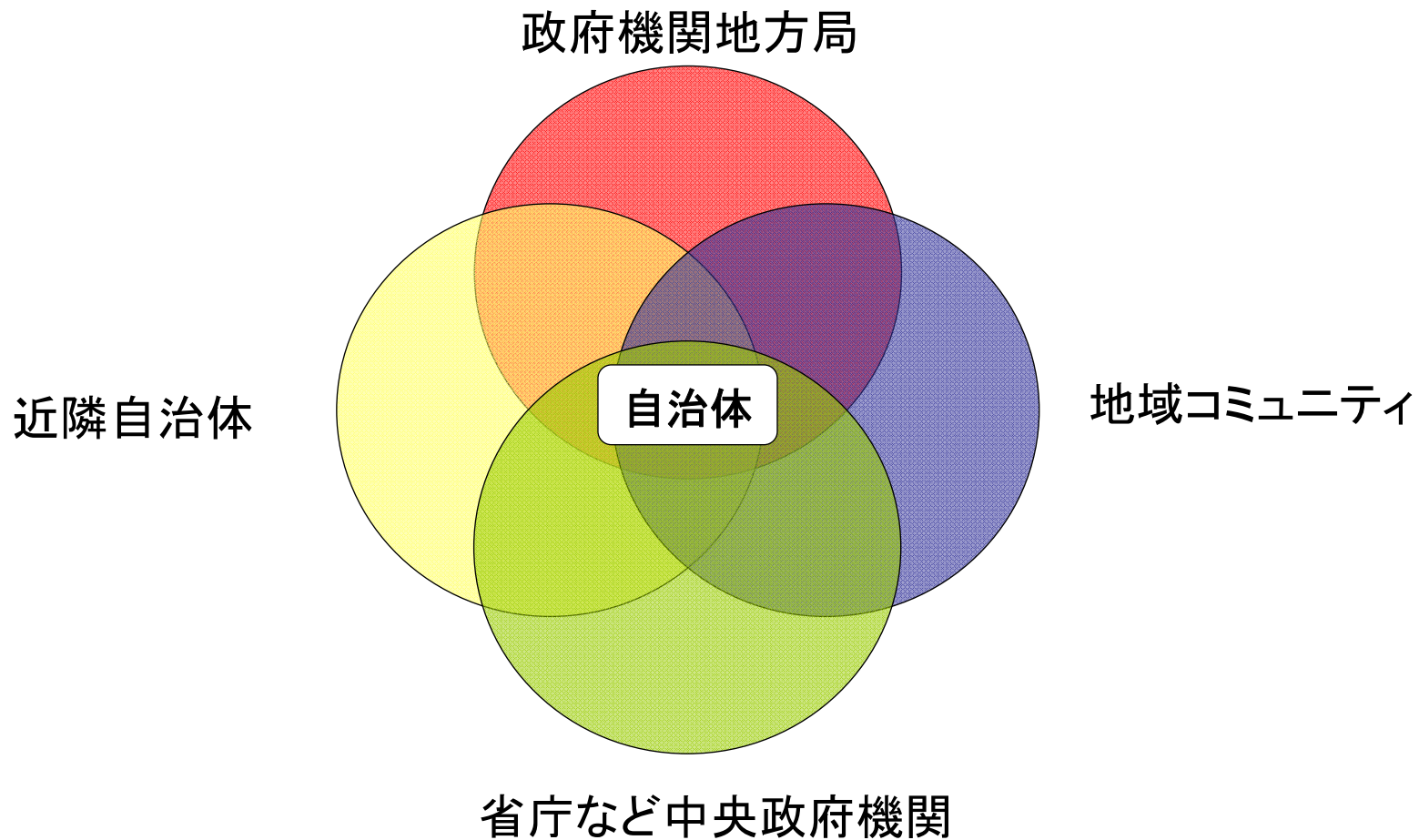
BCMの実効性確保を目的とした標準化の必要性

BCMの対象領域の拡大(ビジネス・コミュニティの概念)



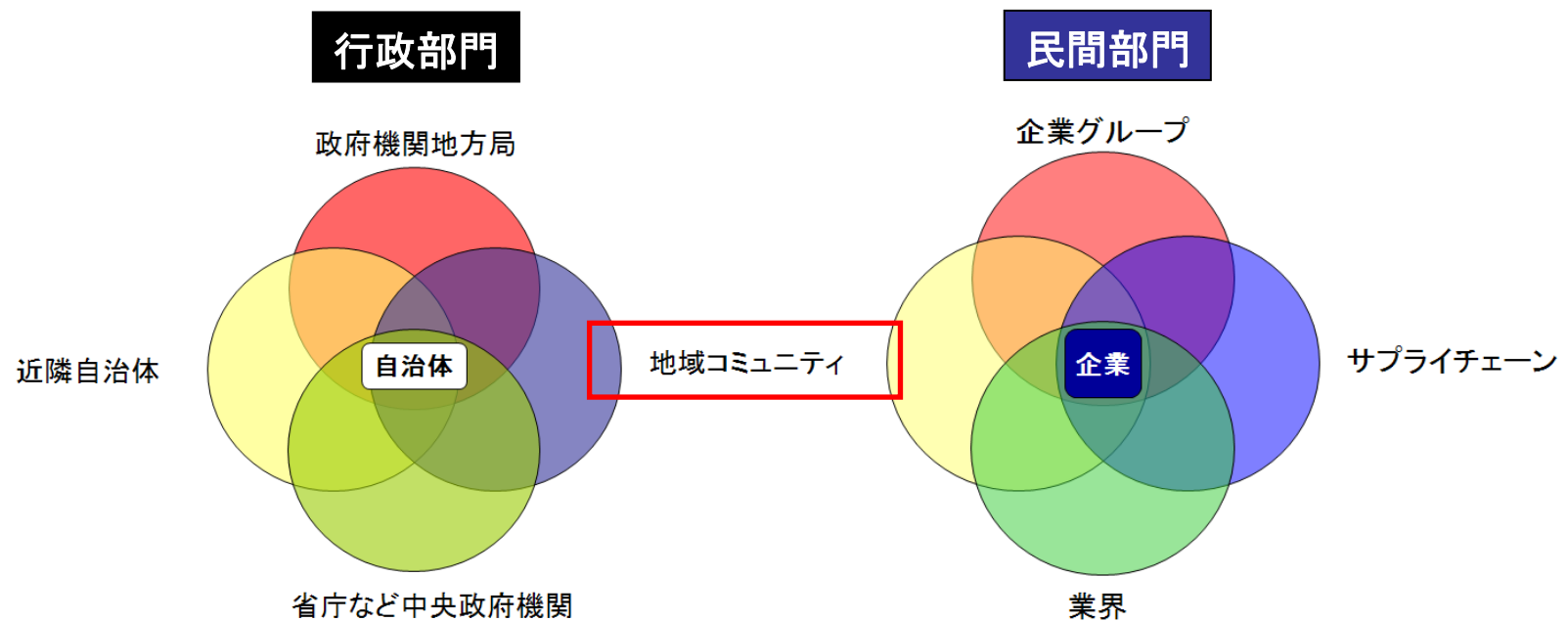
BCMの実効性確保を目的とした標準化の必要性

BCMの対象領域の拡大(行政サービス・コミュニティの概念)



地域型BCMの実効性確保を目的とした官民連携の重要性

BCMの共通領域としての地域コミュニティ



地域型BCMにおける企業間連携・官民連携の課題

名古屋港4市1村にまたがる企業群の複雑な利害関係



地域型BCMにおける企業間連携・官民連携の課題

潜在するリスク群【例示・推測・私見】



南浜埠頭のLNG陸揚げ栈橋*

*名古屋工業大学渡辺研究室・中島朗撮影

経済産業省：事業継続等の新たなマネジメントシステム規格と その活用等による事業競争力強化モデル事業

グループ単位による事業競争力強化モデル事業：28団体(6月よりキックオフ)

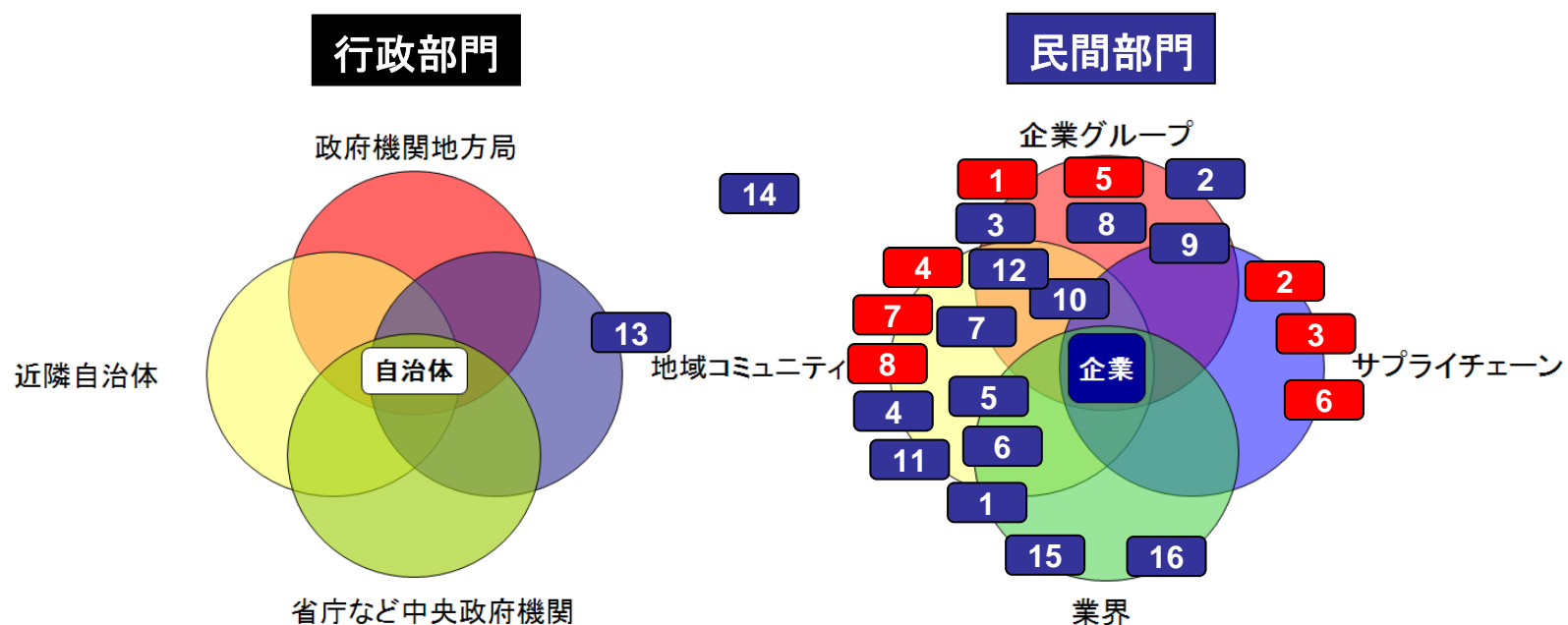
| | |
|---|----------------------|
| 1 | イオン株式会社 |
| 2 | 石坂産業株式会社 |
| 1 | 一般社団法人地域問題研究所 |
| 2 | 一般社団法人日本金属プレス工業協会 |
| | 一般社団法人プロジェクトデザインセンター |
| 3 | 大塚製薬株式会社 |
| 4 | 学校法人早稲田大学 |
| 5 | 株式会社コスモプラン |
| 3 | 株式会社テクノファ |
| 6 | 株式会社日立製作所 ひたちなか総合病院 |
| 7 | 株式会社百五経済研究所 |
| 8 | 株式会社堀場製作所 |
| 9 | 株式会社リコー |
| 4 | 河内長野ガス株式会社 |

| | |
|----|-----------------------|
| 10 | 協同組合松江流通センター |
| 11 | 公益財団法人岡山県産業振興財団 |
| 12 | 公益社団法人東三河地域研究センター |
| 5 | 清水建設株式会社 |
| | ダイキン工業株式会社 |
| 6 | 大日本スクリーン製造株式会社 |
| | 千葉エコ・エネルギー株式会社 |
| 7 | 天神明治通り街づくり協議会 |
| 13 | 東京海上日動リスクコンサルティング株式会社 |
| 8 | 特定非営利活動法人環境防災総合政策研究機構 |
| 14 | 特定非営利活動法人危機管理対策機構 |
| 15 | 沼津市建設事業協同組合 |
| | パシフィックコンサルタンツ株式会社 |
| 16 | 富士瓦斯株式会社 |

X 事業継続マネジメント・エネルギーマネジメント同時 **X** 事業継続マネジメントのみ (その他はエネルギー・マネジメントのみ)

地域型BCMの実効性確保を目的とした各事業の位置づけ

グループ単位BCMの共通領域としてのコミュニティ



2. BCMS(事業継続マネジメント・システム)の 国際標準化・JIS化動向と地域間連携への適用可能性

ISO22301 (事業継続マネジメントシステム)へのインプット

様々な参照文章群



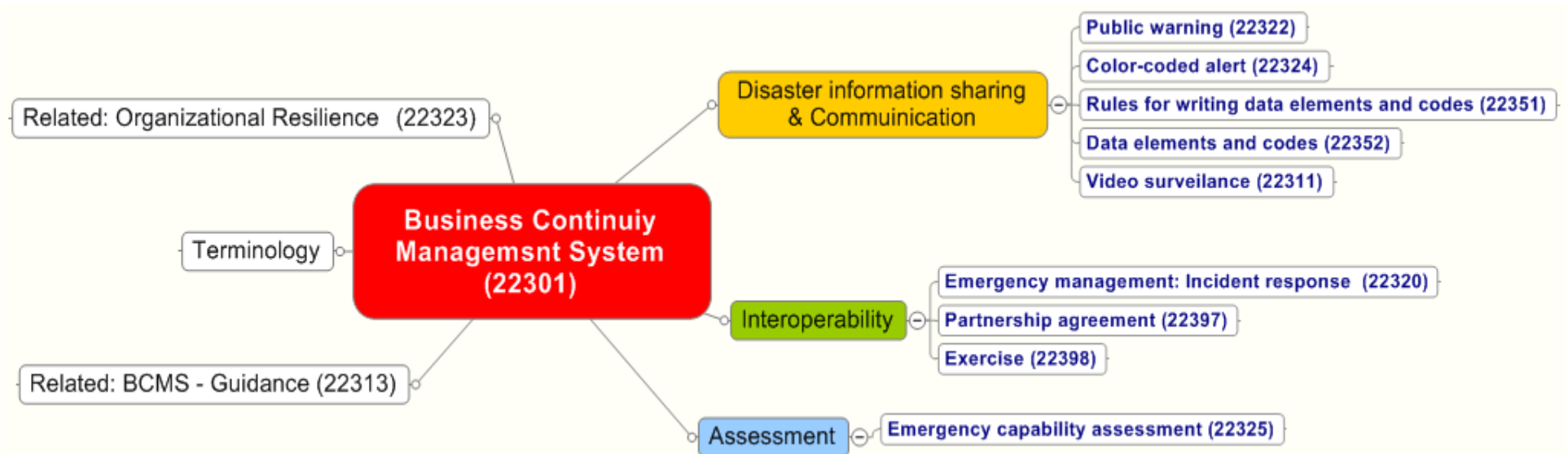
ISO/TC223で開発済・開発中の規格群

| ISO/TC223 Development Status as of OCT15/2012 | | | | | | | |
|---|--------|--|---------------------|------|------|------|-----|
| WG | Doc. # | Name of document | Status | | | | ISO |
| | | | NP | WD | CD | DIS | |
| 1 | 22397 | Public Private Partnerships – Guidelines for establishing agreements among organizations | | | VOTE | | |
| | 22398 | Guidelines for exercising and testing | | | | VOTE | |
| 2 | 22300 | Terminology | | | | | ISO |
| 3 | 22320 | Emergency management – Requirements for incident response | | | | | ISO |
| | 22322 | Emergency management – Public Warning | | | DONE | | |
| | 22324 | Color –coded alert | | | DONE | | |
| | 22351 | Emergency management – General rules for writing data elements and codes for information sharing | | WORK | | | |
| | 22352 | Emergency management – Data elements and codes for information sharing | | WORK | | | |
| | 22325 | Guidelines for Emergency Capability Assessment for Organizations | | WORK | | | |
| 4 | 22301 | Business continuity management systems – Requirements | | | | | ISO |
| | 22313 | Business continuity management systems – Guidance | | | | VOTE | |
| | 22323 | Management system for resilience in organizations – Requirements and guidance for use | CANCELLED >>> 22316 | | | | |
| | 22399 | PAS 22399:2007 Guideline for incident preparedness and operational continuity management | | | | | PAS |
| 5 | 22311 | Video surveillance – Export interoperability | | | | DONE | |
| 6 | 22315 | Mass evacuation | | WORK | | | |

- 【発行済】 22300: 用語、22301: 事業継続マネジメントシステム(BCMS): 要求事項、22320: 危機管理・緊急時対応: 要求事項【いずれもJIS化手続き中】、22311: 監視ビデオカメラ: データ提供に係る相互運用性、2313: BCMS・ガイダンス
- 【最終段階】 22398: 訓練・演習ガイドライン【JIS化検討中】
- 【開発継続中】 22397: 組織間連携合意ガイドライン
- 【日本提案】 22322: 避難勧告・指示(開発中)、22324: 警告の色コード(DIS準備中)
- 【キャンセル済】 22323: 組織のレジリエンス: 要求事項(新規提案22316開発中)
- 【新規提案】 22325: 組織の災害対応力評価体系(中国主導でWD策定済) 22315: 集団避難(新設のWG6にて英国主導でWD準備中)、その他BIA(ビジネス影響度分析)ガイドライン

ISO22301と223シリーズ文章の位置づけ

社会セキュリティの高度化のBCMSと情報共有・コミュニケーション、相互運用性



- **Disaster information sharing & communications**
災害時の情報共有とコミュニケーション(含む指揮・命令)
- **Interoperability**
組織間相互運用性の事前確保
- **Capability & Competency Assessment**
緊急事態対応能力の評価(成熟度モデル)

新規提案1(米国): BIA
BIAの具体的手法のガイド

新規提案2(英国): SCRM
SC全体の継続性確保。

大規模災害に備える地域間連携の取り組み

プロトコール(共通言語)としてのISO: 同時被災の可能性の低い地域との業界・地域レベルでの連携

